

SPA122のQuality of Service(QoS)のアップストリーム帯域幅の設定

目的

Quality of Service(QoS)は、重要なトラフィックを優先し、帯域幅のホギングを防止し、ネットワークのボトルネックを管理してパケットのドロップを防止する機能です。アップストリームとは、ホスト（管理者）インターネットサーバがネットワークにデータを送信する速度です。Quality of Serviceは、優先度の高い種類のインターネットトラフィックに対して優れたサービスを提供します。これは、ビデオ会議などの要求の厳しいリアルタイムアプリケーションを含む可能性があります。この記事の目的は、SPA122電話アダプタのブロードバンドサービスに合わせてアップストリーム帯域幅を設定する方法を説明することです。

該当するデバイス

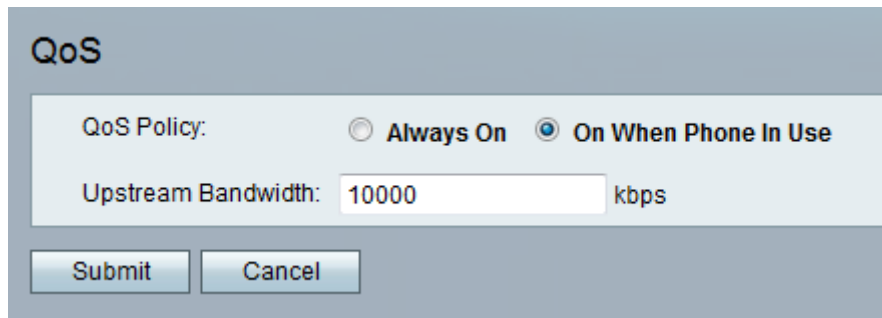
- ・ SPA122電話アダプタ

[Software Version]

- ・ v1.1.0

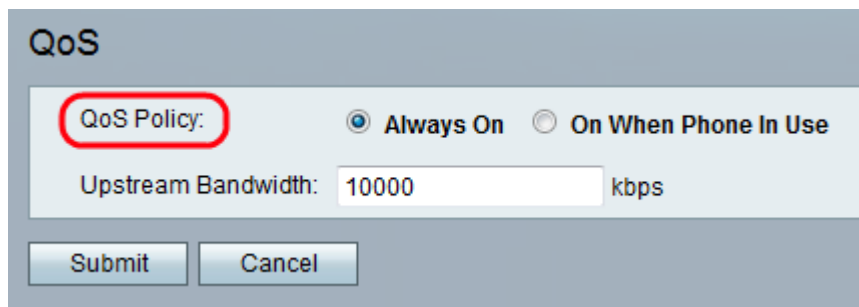
Quality of Service(QoS)のアップストリーム帯域幅

ステップ1:Web設定ユーティリティにログインし、[Network Setup] > [Application] > [QoS]を選択します。[QoS]ページが開きます。



The screenshot shows the QoS configuration interface. The 'QoS Policy' section has two radio buttons: 'Always On' and 'On When Phone In Use'. The 'On When Phone In Use' option is selected. Below this, the 'Upstream Bandwidth' is set to '10000 kbps'. At the bottom, there are 'Submit' and 'Cancel' buttons.

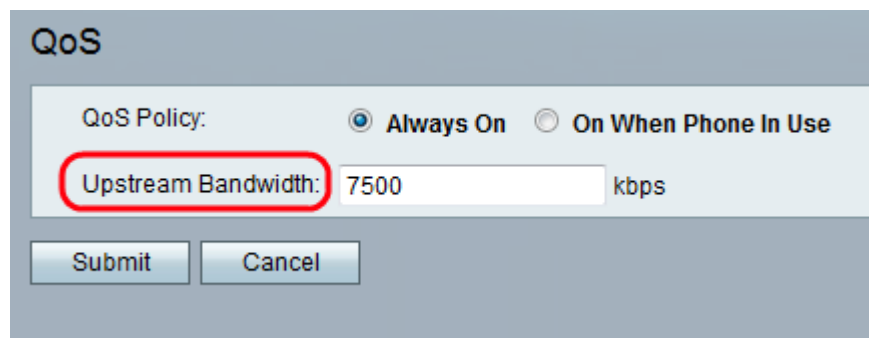
注：QoSはデフォルトで有効になっており、ネットワークトラフィックが多い時間帯に音声優先されるようにします。



The screenshot shows the QoS configuration interface. The 'QoS Policy' section has two radio buttons: 'Always On' and 'On When Phone In Use'. The 'Always On' option is selected and highlighted with a red circle. Below this, the 'Upstream Bandwidth' is set to '10000 kbps'. At the bottom, there are 'Submit' and 'Cancel' buttons.

ステップ2:Always OnオプションボタンをクリックしてQoS設定を常に有効にすると、常にQoS設定に基づいてパケットが優先順位付けされるか、On When Phone In Useオプション

ボタンをクリックして音声トラフィックがあるときにのみ有効にします。デフォルト設定は、[電話が使用中の場合(On When Phone In Use)]です。



QoS

QoS Policy: Always On On When Phone In Use

Upstream Bandwidth: 7500 kbps

Submit Cancel

ステップ3:[Upstream Bandwidth]フィールドに、インターネットサービスプロバイダーが指定した使用可能な最大アップストリーム帯域幅(kbps)の値を入力します。デフォルト値は10000 kbpsです。

注：サービスプロバイダーから受信したアップストリーム帯域幅を過大状態にしないでください。管理者が高い値を入力すると、サービスプロバイダーのネットワークでトラフィックがドロップされる可能性があります。

ステップ4：[Submit] をクリックします。変更が設定され、デバイスが更新されます。